



カマ・ホウキを片手に、一生懸命です

夏を思わせる強い日差しの下、昨年を上まわる約3,900人もみなさんが、道路ぶち・堤防のあるいは諸施設の周辺など、散乱する空き缶・空きびん類の収集や雑草刈を行い、クリーンふるさとづくりを展開しました。今回の環境美化に対する献身的な奉仕で集められ、役場の処理場に持ち込まれた不燃物は、総量で約4トンにのぼり、そのうち、空き缶類は全体の約63パーセントにある2.5トン（ジュース缶にして5万6千個）で、残りの1.5トン（牛乳瓶にして6千本）は空きビン類でした。これに各地区で処理した分を含めると更にアップすることになり、ゴミ一掃の大きな成果が上がりました。参加されたみなさんほどとうにご苦労さまでした。

町内1日清掃に

3,900人奉仕



6月2日、関東地方1都9県で一斉に行われたゴミゼロ運動。

横芝町もこれに呼応し、町内一日清掃と銘を打つて繰り広げましたが、同時にみんなの強い要望であつた粗大ゴミの回収も行われました。



消防ポンプも路面清掃に参加



処理場に運び込まれるゴミ・ゴミ・ゴミ



排水溝のドロさらい、これでグーンと流れが良くなります

捨てない習慣を

今や社会問題にもなっている空き缶公害、この空き缶公害をなくすには「捨てない」「持ち帰る」「捨う」——この3つの実行に尽きます。いかがでしょうか。毎日がゴミゼロです！

また、初めての試みとして行われた粗大ゴミ廃棄電化製品は、回収の終った横芝地区で、テレビ・冷蔵庫・洗濯機、合わせて196台が出され、この後の大・上塙の両地区（申し込み数125台）を含めると総計321台になりますが、これは12世帯に約1台の割合いで出されたことになります。それにしても予想以上の効果があつたわけですが、今後もみんなの要望が多ければ実施する計画です。



積み込まれるテレビなどの廃棄電化製品